

2021年3月期 第2四半期 決算説明会

2020年11月12日

株式会社SRAホールディングス
代表取締役社長 鹿島 亨



第2四半期決算概要

今年度上半期における
コロナによる影響

今後の取り組み

第2四半期決算概要

業績/前年同期比較

- 売上高: 減収
- 粗利益 : 横ばい
- 販管費: 減少
- 営業利益: 増益
- 経常利益: 増益
- 四半期純利益: 増益

単位: 百万円

	2021年3月期 第2四半期実績	2020年3月期 第2四半期実績	差 異
売上高	19,155	20,402	△1,246
粗利益	4,468	4,483	△15
粗利益率	23.3%	22.0%	+1.4%
販管費	2,299	2,414	△115
販管费率	12.0%	11.8%	+0.2%
営業利益	2,169	2,069	+99
営業利益率	11.3%	10.1%	+1.2%
経常利益	2,137	1,957	+180
経常利益率	11.2%	9.6%	+1.6%
四半期純利益	1,041	△1,131	+2,172
1株当たり四半期純利益	84.42円	△91.69円	—

売上高/セグメント別(前年同期比)

- 開発事業:2.2%減少 … サービス業が増加、製造業が減少
- 運用・構築事業:3.2%増加 … 企業向けが増加
- 販売事業:14.4%減少 … 機器販売が減少(AIT、SRA減少、SRAOSS/Proxim 増加)

単位:百万円

	2021年3月期 第2四半期実績	2020年3月期 第2四半期実績	差 異
開発事業	9,907	10,131	△224
運用・構築事業	2,692	2,608	+84
販売事業	6,555	7,662	△1,106
合 計	19,155	20,402	△1,246

売上高/顧客業種別（開発事業、運用・構築事業）

単位：百万円

	開発事業		運用・構築事業	
	2021年3月期 第2四半期実績	2020年3月期 第2四半期実績	2021年3月期 第2四半期実績	2020年3月期 第2四半期実績
製造業	4,023	4,409	670	618
通 信	163	268	370	303
電力・ガス	451	521	1	7
金 融	2,646	2,583	659	664
生損保	198	175	96	91
流 通	543	475	14	28
大学等	275	280	489	512
サービス	1,114	980	168	110
その他	490	434	221	270
合 計	9,907	10,131	2,692	2,608

販売事業：前年比 減少(△14.4%)

AIT 販売事業 売上高

単位：百万円

2021年3月期 第2四半期実績	2020年3月期 第2四半期実績	差 異
5,084	5,514	△430

◎前年同期に中規模案件の受注あり

SRA 販売事業 売上高

単位：百万円

2021年3月期 第2四半期実績	2020年3月期 第2四半期実績	差 異
593	982	△388

◎前年同期はリプレイス等に伴う機器販売が増加

SRAOSS/Proxim：増加

参考：グループ会社実績

単位：百万円

		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期
		第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期
SRA	売上高	9,544	19,936	9,438	19,880	8,969
	経常利益	2,190	3,725	1,692	3,561	1,012
AIT	売上高	6,356	12,036	6,416	14,230	6,355
	経常利益	713	1,276	759	1,405	721
ソフトウェア・サイエンス	売上高	1,249	2,528	1,352	2,744	1,119
	経常利益	136	334	154	355	83
SRA西日本	売上高	592	1,313	527	1,277	605
	経常利益	85	184	43	193	126
SRA東北	売上高	604	1,324	650	1,602	549
	経常利益	92	205	121	294	101
SRAアメリカ SRAヨーロッパ	売上高	766	1,584	683	1,304	556
	経常利益	63	143	82	175	49
SRA OSS	売上高	987	2,282	1,279	2,497	1,000
	経常利益	△596	△958	△321	△368	△32
その他の子会社	売上高	785	1,417	711	1,466	756
	経常利益	48	65	58	104	71
子会社合計 (SRAを除く)	売上高	11,343	22,484	11,623	25,122	10,943
	経常利益	543	1,249	899	2,160	1,120

太字：前年同期比で増

今年度上半期における コロナによる影響

今年度上半期におけるコロナによる影響

- **直接的な影響**(テレワーク、自宅待機)は限定的だったが、
営業活動では、**提案の機会が減少**
提案ができてでも対面で顧客と話ができない
次の段階に進むために時間がかかる.....
→ 「新規案件」/「新規顧客」の獲得が難しい状況
- 「**運用・構築**」では、テレワーク対応需要もあり堅調に成長
- **アカウントマネージャー制**により、お客様の身近で営業活動可能
→ 「**既存顧客**」からの引合いは堅調

〈今後への影響〉

- 複数の顧客企業が業績に大きな問題を抱えている
→ 長期的には、トップラインへの影響が懸念

今後の取り組み

粗利益・営業利益の確保／収益性の向上

方針：着実な粗利益・営業利益の確保を進める
収益性向上施策は成果が出ている ⇒ 更なる推進

単位：百万円

年度	2018(上半期)	2019(上半期)	2020(上半期)
売上高	19,959	20,402	19,155
粗利益	4,294	4,483	4,468
営業利益	1,727	2,069	2,169

〈下期の取り組み〉

「高収益ビジネスへのシフト」をさらに推進すると共に

下記の施策にも注力する

- ・徹底したリスク管理・販管費の抑制
- ・納期厳守・高品質・生産効率向上(ツール活用)
- ・不採算／低採算プロジェクトの撲滅

受注の確保／高収益ビジネスへのシフト

方針：成長領域(クラウド、DXビジネス)へのシフトの加速

〈下期の課題〉

- ・コロナ感染長期化⇒「新規案件」/「新規顧客」の受注に影響
- ・成長領域への体制シフト

〈下期の取り組み〉

- ・テレワークを活用したグループ横断の受注/開発体制の構築
- ・既存顧客のシェア拡大、休眠顧客へのアプローチ
- ・医療・公共系顧客の確実な受注

〈下期の取り組み〉

成長領域での案件拡大

- ・クラウドビジネスの拡大：
 - マネージドサービス(運用、監視、障害対応)
 - クラウド構築サービス
 - クラウドネイティブ開発
- ・AI、Analytics、IoTのDX領域への注力
 - IBM Watson、SPSS
 - JUDGE!、ToDo監視などAI応用ソリューション
 - The Weather Company社の気象データをレスキューナウ社の知見とSPSSで分析して停電を予測

テレワークに伴うソリューション

- ・帳票・ワークフロー：FiBridge II、SkyPDF
- ・エンドポイントセキュリティー：FFRI yarai

- ◆ Cavirin Systems 〈クラウドセキュリティの重要性は、さらに増している〉
 - ・2019年7月から改革を実施し、体質を改善
 - ・2021年1月(予定) SRAも参画し次期バージョンを開発、世界市場で販売開始
- ◆ Proxim Wireless 〈無線分野のマーケットは拡大している〉
 - ・製造委託先Kingnet(持分法適用会社)およびSRAグループとのシナジー拡大
 - ・2021年から新製品を日本国内でも販売開始予定
- ◆ Madison Holdings Group
 - ・第2四半期に株価下落による投資有価証券評価損を計上
 - ・状況を見ながら最適な対応を行なう方針

〈海外事業投資の今後について〉

- ・最先端と評価される「技術」は、陳腐化させることなく、価値維持・向上に努める
- ・企業価値向上・株主還元の更なる充実を目指す

株主還元の充実

■1株当たり配当金

・2019年3月期:110円

期末配当(普通配当):当初計画比5円増配
(普通配当110円)
配当性向 67.0% 配当利回り 4.5%

・2020年3月期:110円

(普通配当110円)
配当性向 - % 配当利回り 5.1%

・2021年3月期:110円(計画)

中間配当金:40円(確定)+期末配当金:70円(計画)
配当性向 43.1% 配当利回り - %

■連結 ROE 10%以上を持続的に確保

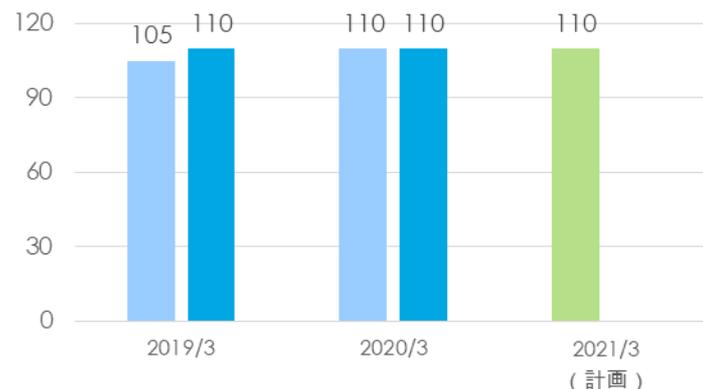
・2020年3月期:△3.0%

・2021年3月期:15.0%(予想)

1株当たり配当金

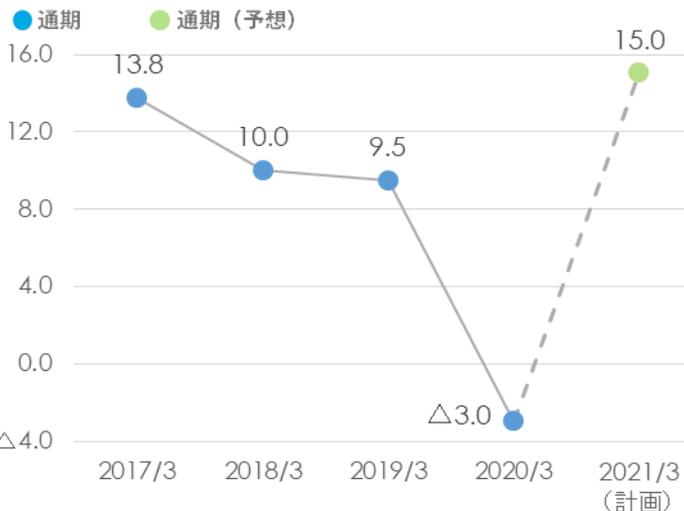
(単位:円)

■ 当初予定配当 ■ 配当(実績) ■ 配当(計画)



ROE (自己資本当期純利益率)

(単位:%)



2021年3月期 計画

単位:百万円

	2021年3月期 計画
売上高	42,700
粗利益	9,500
粗利益率	22.2%
販売管理費	5,000
販管費率	11.7%
営業利益	4,500
営業利益率	10.5%
経常利益	4,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,150
1株当たり当期純利益	255.34円
1株当たり配当金	110円(普通配当)

(注) 2021年3月期計画は、新型コロナウイルス感染症の収束時期を合理的に見積もることができないため、確度の高い業績予想を算出することは難しく、現時点で想定できる影響額のみを踏まえたものとなっています。今後の新型コロナウイルス感染症の収束状況により、業績予想を変更する可能性があります。

「技術のSRA」として
次の50年を創る

株式会社SRAホールディングス IR・PR室

irpr@sra-hd.co.jp

＜将来見通し等に関する注意事項＞

本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提としており、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。